

サマーフェスティバル2008	2008	
----------------	------	--

**Suntory Music Foundation**

月	日	タイトル	サブ・タイトル	演奏曲目／出演者	ホール
8	24	テーマ作曲家 ステファーノ・ジェルヴァゾーニ	室内楽	ジェルヴァゾーニ: アン ~シューベルトの相関性によるセレナータ風 ~アルト・フルート、クラリネットと弦楽トリオのための (1989) アニマート ~8楽器のための (1992) 日本初演 アンティッタ ~12楽器のための (1999) 日本初演 スヴェーテ・ティヒ ~《幻想曲》によるカプリッচョ ~2台ピアノと2打楽器のための (2005-06) 日本初演 シャン ~フルートと22奏者のための (2001) 日本初演 杉山洋一(指) マリオ・カローリ(pf) 東京シンフォニエッタ マクロコスモス	小
8	25	音響空間 ジェラール・グリゼー没後10年に因んで	管弦楽	グリゼー: 『音響空間』 (1974-85) 日本初演 (全曲) プロローグ—ヴィオラのための (1976) 周期—7人の奏者のための (1974) 部分音—18人の奏者のための (1975) 変調—33人の奏者のための (1978) 日本初演 過渡状態—大管弦楽のための (1981) 日本初演 エピローグ—4つのホルンと大管弦楽のための (1985) ピエール=アンドレ・ヴァラド(指) ミシェル・ルイリー/須田祥子(va) 丸山勉/村中美菜/和田博史/ジョンサン・ハミル(hrn) 東京フィルハーモニー交響楽団	大
8	26	テーマ作曲家 ステファーノ・ジェルヴァゾーニ	作曲家は語る	ステファーノ・ジェルヴァゾーニ	小
8	27	音楽の現在	管弦楽 全曲日本初演	デイヴィス: 傾斜 (2005) アデス: ヴァイオリン協奏曲 《同心円経路》 (2005) シュテルン: 生贊 ~デューバ、ライヴ・エレクトロニクスと管弦楽のための協奏曲 (2004/05) コッホ: そして。遠く。飛んだ。(空間と運動) ~大オーケストラのための (2001/02&2005-07) 秋山和慶(指) 松山冴花(vn) 橋本晋哉(tub) 有馬純寿(ライヴ・エレクトロニクス) 東京交響楽団	大
8	28	音楽の現在	室内楽 全曲日本初演	アー: マスク ~アンサンブルとテープのための (2006) アンティニヤーニ: ハンパートの旅 ~アンサンブルのための (2006) フィリディイ: フラメンコのフィナーレを伴う作曲家の肖像 ~7人のためのソナタ (東京ヴァージョン) (2007/08) ヘニッヒ: 流れは河口を恐れる ~17人の独奏弦楽奏者のための (2002) ホルヴァート: ポリ ~13奏者のための (2007) 板倉康明(指) 東京シンフォニエッタ	小
8	29	テーマ作曲家 ステファーノ・ジェルヴァゾーニ	管弦楽	ジェルヴァゾーニ: イーレネ・シティインメ (2006) ~ピアノと交響管弦楽のための “バルティータの始まり” 日本初演 シニュペール: クロニーグ [消息] (2008) *フランス政府委嘱作／世界初演 カスティリオーニ: 冬—ふ・ゆ ~小オーケストラのための11の音楽詩 (1972) 日本初演 ジェルヴァゾーニ: ルコネサンス (2008) *サントリーホール委嘱作／世界初演 杉山洋一(指) バハル・ドルドゥンジュ(pf) 東京都交響楽団	大
8	30	音響空間 ジェラール・グリゼー没後10年に因んで	室内楽	レヴィナス: 呼び声 ~11楽器のための (1974) 日本初演 デュフル: 水を司る星 ~8楽器のための (1993) 日本初演 グリゼー: ヴォルテクス・テムポルム (時の渦) ~ピアノと5楽器のための (1994-96) ピエール=アンドレ・ヴァラド(指) アンサンブル・ノマド	小